令和 4 年度(2022年度)事業報告

(令和 4 年(2022 年) 4月 | 日から令和 5 年(2023 年) 3月3 | 日まで)

- 3. 国際理解事業
- ① シンガポールスタディツアー → 事業中止

代替活動 : 滝川西高校の国際交流チームが NUS とオンライン交流を行った。

実施日:9 月 9 日(金) 参加者: 滝川西高22名·NUSI7名

・国際交流・国際理解等に興味を持つ高校生を募集<4名参加>

10月13日(木) オリエンテーション実施

12月5日(月)笹川平和財団:海外進学の勉強会開催

(滝高・滝西高合わせて | 4 名参加)

<内容>海外大学への進学方法、スカラシップ制度紹介

国際化講演会・地域日本語教室・JENESYS2022 等に参加

I月10日(火)『公益社団法人 青年海外協力協会(JOCA)研修会』

冬の高校生国際協力体験プログラム2022

カメルーン×カンボジアの教育の未来 → 参加中止

② 国際化講演会

講演題:「多文化共生の視点に立ったまちづくりと地域防災」

講 師:一社)多文化社会専門機構 事務局長

公財)仙台観光国際協会 多文化共生課企画係長 菊池 哲佳 氏

開催日:11 月 22 日(火)

会 場:國學院大學北海道短期大学部

文化庁「地域日本語教育アドバイザー」自治体国際化協会「地域国際化推進アドバイザー」など多方面で活躍する菊池氏を招いて、2011年の東日本大震災での経験等も踏まえ、地域におけるまちづくりの視点から多文化共生と地域防災を考えることができる内容で講演会を実施した。(参加者32名)



笹川平和財団 ラシップ事業説明会

2022年12月5日 (月)

- ③ ボランティア日本語教師、ボランティア通訳及び事業企画運営ボランティア登録・派遣 文化庁「地域日本語教育スタートアッププログラム」の実施に際し、新たにボランティアによるサポーターを募集・登録して活動した。
- ④ ホストファミリー登録・斡旋 オンラインホームビジット等の実施に向けて募集・登録を行った。

- ⑤ 多文化共生社会への取り組み 文化庁事業「たきかわにほんごひろば(交流)」や国際化講演会等の活動を通して取り組んだ。
- ⑥ SDGs推進への活動 協会誌「TIEA'S ROOM」の発行や北海道SDGsネットワーク協議会等と連携して推進に努めた。

【支援事業】

- ① 国際理解教育支援事業
 - ・滝川高校の「総合的な探求の時間」において、支援を行った。
 - ・他地域の高校の授業実施に対して、講師の紹介を行った。(札幌国際情報高校・富良野緑峰高校)